



高齢者あんしん見守りネットワーク広報紙

# 誒訪町ゆっと

第26号

平成30年2月16日発行

『誒訪町ゆっと』運営委員会

✻ 介護予防推進活動 “元気な誒訪町・老いも若きも介護予防”

## 【ゆっと交流会報告】

今年度2回目の“ゆっと交流会”が1月27日に開催されました。

今回は新年最初の交流会ということもあり  
お楽しみ企画満載、東村山市北部地域包括支援  
センターの宴会担当 海老原氏による紙芝居  
& 軽体操に始まりおなじみの馬場先生による



“サウンドオブミュージック”、そして恒例の井戸端会議。前週に大雪が降ったことも

あり、参加される方が少ないのではとスタッフ一同心配しておりましたが、約30名の皆様にご参加いただき、大変楽しい会となりました。次回は年度明けとなります、交流部会でも楽しめる、そしてためになる企画を検討していますので、次回もぜひご参加ください！



## 【ゆっと情報コーナー】

すでにご承知の通り、本年4月に介護保険が改正されます。1月26日に改正内容が確定し、各事業所は対応に追われています。3割負担の導入等、厳しい部分は多々ありますが、東村山市では65歳以上の方の保険料が据え置き（基準額 5,750円）となりそうな状況です。機会があれば交流会等の場でご説明させていただきますので、よろしく願いいたします。

【鈴木】

**【ゆっとサロンについて】**今年度より定例化されたサロン、お茶やお菓子を食べながらにぎやかに開催しています。最近ではオセロ等新しいゲームも加わりました。今後の予定は下記の通りですので皆さまぜひご参加ください。そして、**サロンをお手伝い（会場準備や当日の運営）**いただける方も募集しています。関心のある方は、事務局（TEL042-394-6333）までご一報ください！

サロンスタッフ絶賛募集中♪

**【今後の予定】 3月21日、4月18日、5月16日、6月20日**

**いずれも水曜日 時間は、10時～12時 場所は社会福祉センターです。**

### **【投稿】 母を送る**

去年最後の大きな台風と共に九十四歳で母は旅立ちました。

父が亡くなってから二十年近く二人で暮らしました。ここ十年ほどは車いすの生活だったので、今も家に帰ると待っていてくれそうな気がします。いつからか親子が逆転して、母は私の子どもようになっていました。

人付き合いが苦手な母でしたが、年の暮れには必ず自分で年賀状を書き、私か作るおせち料理を手伝いながら、昔の正月の様子を話してくれました。

関東大震災に始まった母の人生は、決して幸せな時代ではなかったと思いますが、どの話をする時も様々な人の逸話に溢れ、いつも楽しそうでした。

大きな災害は普段の生活を一変させます。その代わり人の有難さや尊さを教えてくれたのでしょう。去年最後の大きな台風が来る前の晩も、大雨を気遣って私の家を訪ねてきてくださった方がおりました。翌朝、積んだ土嚢を片付け、母と病院に向かいました。

昔も今も変わらず、災害を乗り越えていけるのは人との繋がりなのかもしれません。地震や戦争の時代を乗り越え、大きな台風に乗って旅立った母に今は感謝しています。 **【仮名 風太郎】**



※2月25日 化成小で避難所運営訓練、3月3日 中央公民館で介護予防大作戦 中央大会開催、皆さまご参加を！

**【編集後記】**数年ぶりに大雪が降りました。おかげで翌日は3時間の雪かきで筋肉痛になりました。

仕事でまちをまわりながら、きれいに雪かきがなされている道を見ると地域のつながりの深さを実感いたします。困った時こそ近助【ご近所の助け合い】、「いざという時のちいさなおせっかい」。

互いを尊重し、ともに助け合う、そんなまちができるとうれいですね！

担当（広報部会 鈴木）

ご意見・ご要望がありましたら、下記事務局までご連絡ください。

**【事務局】 東村山市社会福祉協議会 まちづくり支援係 (TEL042-394-6333)**